

# 新型コロナウイルス感染症 予防接種について



質問者  
寺嶋 正 議員



大きく予定。



**ワクチン接種の  
自己負担額は  
2500円を予定**

回答 (町長)

**質** 10月1日以降始まる高齢者等に対する新型コロナウイルス感染症予防接種は、無料ではないと伺っています。町は、接種費用の一部を補助し負担軽減を図るお考えは。

**答** 新型コロナウイルス感染症の位置づけは5類なり、ワクチン接種は定期接種となつた。接種対象者は65歳以上の方などで、本年10月1日より接種が開始できる

よう、医師会との調整、準備を進めているが、インフルエンザと同様自己負担が発生するため、町でも接種費用の一部を補助する。新型コロナウイルス予防接種は町が4500円を補助し、2500円を自己負担していた

**質** 相手を大切に思っている気持ちを伝える介護の技法「ユマニチュード(※)」を推進していくお考えはありますか。

**質** 減災により大きな役割を担う地区防災計画の策定の取組を伺います。

**質** 「地区防災計画」にマップの作成、地図の中に一時避難場所や支援が必要な家などを記入する必要があるか、

# 認知症対策と防災・ 減災対策について



質問者  
南雲 まさ子 議員



お考えを伺います。



**介護の技法の  
ユマニチュードを  
推進、地区防災計画  
の作成を支援する**

回答 (町長)

**質** 認知症の早期発見・治療の重要性の周知についてのお考えを伺います。

**質** 「地区防災計画」策定後、活用され町民へ浸透し災害に役立つ実効性のある地区防災計画にする必要があると思いますが

**質** 「地区防災計画」にマップの作成、地図の中に一時避難場所や支援が必要な家などを記入する必要があるか、

**答** 「ユマニチュード」は認知症の人の不安感をやわらげ、暴力や暴言を減らすことができ、認知症初期・中期の時期では効果がより推進していく考えである。

**答** 町では、令和2年度より「地区防災計画」の位置付けや内容を各自主防災会へ説明し、令和3年6月に「地区防災計画作成マニュアル」を策定し、さらに令和6年3月には「地区防災計画作成マニュアル簡易版」を策定し周知している。

**答** 「地区防災計画」にマップの作成、地図の中に一時避難場所や支援が必要な家などを記入する必要があるか、

なり、ワクチン接種は定期接種となつた。接種対象者は65歳以上の方などで、本年10月1日より接種が開始できる

**65歳以上の方などを対象に  
新型コロナウイルスの  
定期接種を実施しています。**

新型コロナウイルス感染症とワクチンについて

○新型コロナウイルスによって重症化する割合は、65歳以上で高く、重症化しやすいこの年代の方及びこの年代に近く一定の基礎疾患を有する方を対象に10月から定期接種を実施しています。  
○今年度は「サモタロンJX1系統の株に対応したワクチン」を使用します。  
\*JX1系統の下位系統を含みます。

**接種対象者**

- 1 65歳以上の方
- 2 60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の周りの生活を極度に制限される方。
- 3 60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり日常生活がほとんど不可能な方。

接種できる期間 **10月1日～翌年3月31日**

接種できるワクチン

定期接種では、以下のメーカーのワクチンを接種できます。自治体や医療機関によって接種できるワクチンが異なる場合があります。詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

定期接種では、以下のメーカーのワクチンを接種できます※※※※※	
mRNAワクチン	組換えタンパクワクチン
組換えタンパクワクチン・ファイザー社・モデルナ社・第一三共社・Meiji Seikaファルマ社 (レプリコンワクチン)	・武田薬品工業社

定期接種を受ける方法・費用

○定期接種はお住まいの(住民票のある)市町村で実施されます。  
○接種できる場所や費用についての詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

厚生労働省

**答** 早期発見、治療により予防や認知症を遅らせることができ、医療費の削減につながり非常に大切な事と考える。今後介護支援サービスを受ける

**質** 「地区防災計画」策定後、活用され町民へ浸透し災害に役立つ実効性のある地区防災計画にする必要があると思いますが

**答** 「地区防災計画」にマップの作成、地図の中に一時避難場所や支援が必要な家などを記入する必要があるか、



地区防災計画イメージ図

※ ユマニチュードとは「人間的しさを取り戻す」という意味をもつフランス語の造語です。フランス発祥の認知症のケア技法のことです。(日本ユマニチュード学会HPより抜粋)